

別表1 水質基準項目（51項目）

項目名	水質基準値	検査方法
基1 一般細菌	100個/mL 以下	標準寒天培地法
基2 大腸菌	検出されないこと	特定酵素基質培地法
基3 カドミウム及びその化合物	0.003mg/L 以下	フレーム-原子吸光光度計による一斉分析法 誘導結合プラズマ発光分光分析装置による一斉分析法 誘導結合プラズマ-質量分析装置による一斉分析法
基4 水銀及びその化合物	0.0005mg/L 以下	還元化-原子吸光光度法
基5 セレン及びその化合物	0.01mg/L 以下	フレーム-原子吸光光度計による一斉分析法 誘導結合プラズマ-質量分析装置による一斉分析法 水素化物発生-原子吸光光度法 水素化物発生-誘導結合プラズマ発光分光分析法
基6 鉛及びその化合物	0.01mg/L 以下	フレーム-原子吸光光度計による一斉分析法 誘導結合プラズマ発光分光分析装置による一斉分析法 誘導結合プラズマ-質量分析装置による一斉分析法
基7 ヒ素及びその化合物	0.01mg/L 以下	フレーム-原子吸光光度計による一斉分析法 誘導結合プラズマ-質量分析装置による一斉分析法 水素化物発生-原子吸光光度法 水素化物発生-誘導結合プラズマ発光分光分析法
基8 六価クロム化合物	0.02mg/L 以下	フレーム-原子吸光光度計による一斉分析法 誘導結合プラズマ発光分光分析装置による一斉分析法 誘導結合プラズマ-質量分析装置による一斉分析法
基9 亜硝酸態窒素	0.04mg/L 以下	イオンクロマトグラフ（陰性）による一斉分析法
基10 シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L 以下	イオンクロマトグラフ-ポストカラム吸光光度法
基11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L 以下	イオンクロマトグラフ（陰性）による一斉分析法
基12 フッ素及びその化合物	0.8mg/L 以下	イオンクロマトグラフ（陰性）による一斉分析法
基13 ホウ素及びその化合物	1.0mg/L 以下	誘導結合プラズマ発光分光分析装置による一斉分析法 誘導結合プラズマ-質量分析装置による一斉分析法
基14 四塩化炭素	0.002mg/L 以下	パージ・トラップ-ガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法 ヘッドスペースガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法
基15 1,4-ジオキサン	0.05mg/L 以下	パージ・トラップ-ガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法 ヘッドスペースガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法 固相抽出-ガスクロマトグラフ-質量分析法
基16 シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L 以下	パージ・トラップ-ガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法 ヘッドスペースガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法
基17 ジクロロメタン	0.02mg/L 以下	パージ・トラップ-ガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法 ヘッドスペースガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法
基18 テトラクロロエチレン	0.01mg/L 以下	パージ・トラップ-ガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法 ヘッドスペースガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法
基19 トリクロロエチレン	0.01mg/L 以下	パージ・トラップ-ガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法 ヘッドスペースガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法
基20 ベンゼン	0.01mg/L 以下	パージ・トラップ-ガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法 ヘッドスペースガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法
基21 塩素酸	0.6mg/L 以下	イオンクロマトグラフ（陰性）による一斉分析法 液体クロマトグラフ-質量分析法
基22 クロロ酢酸	0.02mg/L 以下	溶媒抽出-誘導体化-ガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法 液体クロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法
基23 クロロホルム	0.06mg/L 以下	パージ・トラップ-ガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法 ヘッドスペースガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法
基24 ジクロロ酢酸	0.03mg/L 以下	溶媒抽出-誘導体化-ガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法 液体クロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法
基25 ジブロモクロロメタン	0.1mg/L 以下	パージ・トラップ-ガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法 ヘッドスペースガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法
基26 臭素酸	0.01mg/L 以下	イオンクロマトグラフ-ポストカラム吸光光度法 液体クロマトグラフ-質量分析法
基27 総トリハロメタン	0.1mg/L 以下	基23、基25、基29、基30の合算
基28 トリクロロ酢酸	0.03mg/L 以下	溶媒抽出-誘導体化-ガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法 液体クロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法
基29 プロモジクロロメタン	0.03mg/L 以下	パージ・トラップ-ガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法 ヘッドスペースガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法
基30 プロモホルム	0.09mg/L 以下	パージ・トラップ-ガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法 ヘッドスペースガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法
基31 ホルムアルデヒド	0.08mg/L 以下	溶媒抽出-誘導体化-ガスクロマトグラフ-質量分析法 誘導体化-高速液体クロマトグラフ法 誘導体化-液体クロマトグラフ-質量分析法

基 32	亜鉛及びその化合物	1.0mg/L 以下	フレーム-原子吸光光度計による一斉分析法 フレーム-原子吸光光度計による一斉分析法 誘導結合プラズマ発光分光分析装置による一斉分析法 誘導結合プラズマ-質量分析装置による一斉分析法
基 33	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L 以下	フレーム-原子吸光光度計による一斉分析法 誘導結合プラズマ発光分光分析装置による一斉分析法 誘導結合プラズマ-質量分析装置による一斉分析法
基 34	鉄及びその化合物	0.3mg/L 以下	フレーム-原子吸光光度計による一斉分析法 フレーム-原子吸光光度計による一斉分析法 誘導結合プラズマ発光分光分析装置による一斉分析法 誘導結合プラズマ-質量分析装置による一斉分析法
基 35	銅及びその化合物	1.0mg/L 以下	フレーム-原子吸光光度計による一斉分析法 フレーム-原子吸光光度計による一斉分析法 誘導結合プラズマ発光分光分析装置による一斉分析法 誘導結合プラズマ-質量分析装置による一斉分析法
基 36	ナトリウム及びその化合物	200mg/L 以下	フレーム-原子吸光光度計による一斉分析法 フレーム-原子吸光光度計による一斉分析法 誘導結合プラズマ発光分光分析装置による一斉分析法 誘導結合プラズマ-質量分析装置による一斉分析法 イオンクロマトグラフ(陽イオン)による一斉分析法
基 37	マンガン及びその化合物	0.05mg/L 以下	フレーム-原子吸光光度計による一斉分析法 フレーム-原子吸光光度計による一斉分析法 誘導結合プラズマ発光分光分析装置による一斉分析法 誘導結合プラズマ-質量分析装置による一斉分析法
基 38	塩化物イオン	200mg/L 以下	イオンクロマトグラフ(陰イオン)による一斉分析法 滴定法
基 39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/L 以下	フレーム-原子吸光光度計による一斉分析法 誘導結合プラズマ発光分光分析装置による一斉分析法 誘導結合プラズマ-質量分析装置による一斉分析法 イオンクロマトグラフ(陽イオン)による一斉分析法 滴定法
基 40	蒸発残留物	500mg/L 以下	重量法
基 41	陰イオン界面活性剤	0.2mg/L 以下	固相抽出-高速液体クロマトグラフ法 液体クロマトグラフ-質量分析法
基 42	ジェオスミン	0.00001mg/L 以下	パージ・トラップ-ガスクロマトグラフ-質量分析法 ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ-質量分析法 固相抽出-ガスクロマトグラフ-質量分析法 固相マイクロ抽出-ガスクロマトグラフ-質量分析法
基 43	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L 以下	パージ・トラップ-ガスクロマトグラフ-質量分析法 ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ-質量分析法 固相抽出-ガスクロマトグラフ-質量分析法 固相マイクロ抽出-ガスクロマトグラフ-質量分析法
基 44	非イオン界面活性剤	0.02mg/L 以下	固相抽出-吸光光度法 固相抽出-高速液体クロマトグラフ法
基 45	フェノール類	0.005mg/L 以下	固相抽出-誘導体化-ガスクロマトグラフ-質量分析法 固相抽出-液体クロマトグラフ-質量分析法
基 46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3mg/L 以下	全有機炭素計測定法
基 47	pH 値	5.8 以上 8.6 以下	ガラス電極法、連続自動測定機器によるガラス電極法
基 48	味	異常でないこと	官能法
基 49	臭気	異常でないこと	官能法
基 50	色度	5 度以下	比色法、透過光測定法、連続自動測定機器による透過光測定法
基 51	濁度	2 度以下	比濁法、透過光測定法、連続自動測定機器による透過光測定法 積分球式光電光度法、連続自動測定機器による積分球式光電光度法 連続自動測定機器による散乱光測定法 連続自動測定機器による透過散乱法

別表2 毎日検査項目

1. 検査場所 : 清水場の蛇口
2. 検査項目 : 4項目
3. 検査頻度 : 1日1回

	検査項目	評価	検査計画頻度
1	色	異常なし	365日／年
2	濁り	異常なし	"
3	異臭味	異常なし	"
4	消毒の残留効果(残留塩素)	0.1mg/L以上	"

別表3 水質管理目標設定項目

	水質管理目標設定項目	目標値	地下水		備考
			原水	浄水	
目1	アンチモン及びその化合物	0.02mg/L以下	○	○	
目2	ウラン及びその化合物	0.002mg/L以下*	○	○	
目3	ニッケル及びその化合物	0.02mg/L以下	—	○	資機材、薬品の観点から○
目4	1,2-ジクロロエタン	0.004mg/L以下	○	○	
目5	トルエン	0.4mg/L以下	○	○	
目6	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.08mg/L以下	○	○	
目7	亜塩素酸	0.6mg/L以下	—	—	塩素剤として使用していない
目8	二酸化塩素	0.6mg/L以下	—	—	塩素剤として使用していない
目9	ジクロロアセトニトリル	0.01mg/L以下 *	—	○	消毒副生成物等の観点から○
目10	抱水クロラール	0.02mg/L以下 *	—	○	"
目11	農薬類	**	○	—	検査項目は別表4に示す
目12	残留塩素	1mg/L以下	—	—	毎日検査と重複する
目13	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	10mg/L以上 100mg/L以下	—	—	基準項目検査と重複する
目14	マンガン及びその化合物	0.01mg/L以下	—	—	"
目15	遊離炭酸	20mg/L以下	○	○	
目16	1,1,1-トリクロロエタン	0.3mg/L以下	○	○	
目17	メチルチーブチルエーテル	0.02mg/L以下	○	○	
目18	有機物等(KMnO <sub>4</sub> 消費量)	3mg/L以下	○	○	
目19	臭気強度(TON)	3以下	○	○	
目20	蒸発残留物	30mg/L以上 200mg/L以下	—	—	基準項目検査と重複する
目21	濁度	1度以下	—	—	"
目22	pH値	7.5程度	—	—	"
目23	腐食性(ランゲリア指数)	-1程度以上とし、 極力〇に近づける	○	○	
目24	従属栄養細菌	2000個/mL以下*	○	○	
目25	1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/L以下	○	○	
目26	アルミニウム及びその化合物	0.1mg/L以下	—	—	基準項目検査と重複する
目27	ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)及びペルフルオロオクタン酸(PFOA)	量の和として 0.00005mg/L以下 *	○	○	状況確認のため
	検査項目合計		15	17	検査頻度 年1回 (従属栄養細菌のみ年4回)
	検査ヶ所		5	9	

\* : 暫定値

\*\* : 各農薬の検査値と目標値との比の総和で1以下(単位なし)

○ : 検査対象項目

— : 検査対象から除外

別表4 農薬類の項目

	農 薬 名	用 途	目標値 mg/L	検査対象	検査頻度
農1	1, 3—ジクロロプロペン(D—D)	土壤熏蒸剤	0.05	原水5ヶ所	年1回
農2	2, 4—D (2, 4—PA)	除草剤	0.02	"	"
農3	EPN	殺虫剤	0.004	"	"
農4	アシュラム	除草剤	0.9	"	"
農5	アセフェート	殺虫剤、殺菌剤	0.006	"	"
農6	アミトラズ	殺虫剤	0.006	"	"
農7	イソキサチオン	殺虫剤	0.005	"	"
農8	イミノクタジン	殺虫剤、殺菌剤	0.006	"	"
農9	エトフェンプロックス	殺虫剤、殺菌剤	0.08	"	"
農10	オキシン銅(有機銅)	殺虫剤、殺菌剤	0.03	"	"
農11	カルタップ	殺虫剤	0.08	"	"
農12	カルバリル(NAC)	殺虫剤	0.02	"	"
農13	キャプタン	殺菌剤	0.3	"	"
農14	グリホサート	除草剤	2	"	"
農15	グルホシネット	除草剤	0.02	"	"
農16	クロルピリホス	殺虫剤	0.003	"	"
農17	クロロタロニル(TPN)	殺虫剤、殺菌剤	0.05	"	"
農18	ジウロン(DCMU)	除草剤	0.02	"	"
農19	ジクワット	除草剤	0.01	"	"
農20	ジスルホトン(エチルチオメトン)	殺虫剤	0.004	"	"
農21	ジオカルバメート系農薬	殺菌剤	0.005 (二硫化炭素として)	"	"
農22	ジメトエート	殺虫剤	0.05	"	"
農23	ダイアジノン	殺虫剤、殺菌剤	0.003	"	"
農24	ダゾメット、メタム(カーバム)及び メチルイソチオシアネート	土壤熏蒸剤	0.01 (メチルイソチオシアネートとして)	"	"
農25	チオジカルブ	殺虫剤	0.08	"	"
農26	チオファネートメチル	殺虫剤、殺菌剤	0.3	"	"
農27	パラコート	除草剤	0.005	"	"
農28	フィプロニル	殺虫剤、殺菌剤	0.0005	"	"
農29	フェニトロチオン(MEP)	殺虫剤、殺菌剤	0.01	"	"
農30	フェノブカルブ(BPMC)	殺虫剤、殺菌剤	0.03	"	"
農31	フェンチオン(MPP)	殺虫剤	0.006	"	"
農32	フェントエート(PAP)	殺虫剤、殺菌剤	0.007	"	"
農33	ブロフェジン	殺虫剤	0.02	"	"
農34	フルアジナム	殺菌剤	0.03	"	"
農35	プロシミドン	殺菌剤	0.09	"	"
農36	プロチオホス	殺虫剤	0.007	"	"
農37	プロピコナゾール	殺菌剤	0.05	"	"
農38	プロベナゾール	殺虫剤、殺菌剤	0.03	"	"
農39	ベノミル	殺菌剤	0.02	"	"
農40	ペンディメタリン	除草剤	0.3	"	"
農41	ベンフラカルブ	殺虫剤、殺菌剤	0.02	"	"
農42	ホスチアゼート	殺虫剤	0.005	"	"
農43	マラチオン(マラソン)	殺虫剤	0.7	"	"
農44	メソミル	殺虫剤	0.03	"	"
農45	メタラキシル	殺虫剤、殺菌剤	0.2	"	"
農46	メチダチオン(DMTP)	殺虫剤	0.004	"	"
農47	メトリブジン	除草剤	0.03	"	"

別表5 その他必要な検査項目

	検査項目	原水	浄水	検査頻度	検査場所
1	生物化学的酸素要求量 (BOD)	○		年1回	原水5ヶ所
2	化学的酸素要求量 (COD)	○		"	"
3	浮遊物質量 (SS)	○		"	"
4	侵食性遊離炭酸	○		"	"
5	全窒素 (T-N)	○		"	"
6	全りん (T-P)	○		"	"
7	一般細菌	○		年4回	原水5ヶ所
8	大腸菌	○		月1回	原水5ヶ所
9	嫌気性芽胞菌	○		月1回	原水5ヶ所
10	クリプトスピリジウム、ジアルジア	○		年4回	原水5ヶ所
			○	年1回	浄水9ヶ所
11	ペルフルオロヘキサンスルホン酸 (PFHxS)	○	○	年1回	原水5ヶ所 浄水9ヶ所
12	カルシウム、マグネシウム等 (硬度)	○		月1回	原水5ヶ所